

妾執

-MOUSHU-



~妄執~



【妄執】

仏語。迷いによる執着。成仏を妨げる
虚妄の執念。「一にとらわれる」



この気配・・・
あなた人間じゃないわね。

妖滅士として
全力でお相手するわ。

えっ・・・





あつ

あつ

ん.....

んあつ

んつ



ああつ

いつ



あはつ

あつ

あんつ

!?



ほらっ

いろはは深いのが
好きなんだろ!?

んはあっ

あっ、
すっ、

すきいっ

大好きいっ♡



なに・・・これ・・・?

んはっ…

わっわっ

わっわ

ん…
ぶぶぶぶ

んっ

んぐううう

んむっ

んっ

んぶぶぶ

お…で、
出るっ…っっ!!

あ、中…
出してええ!!





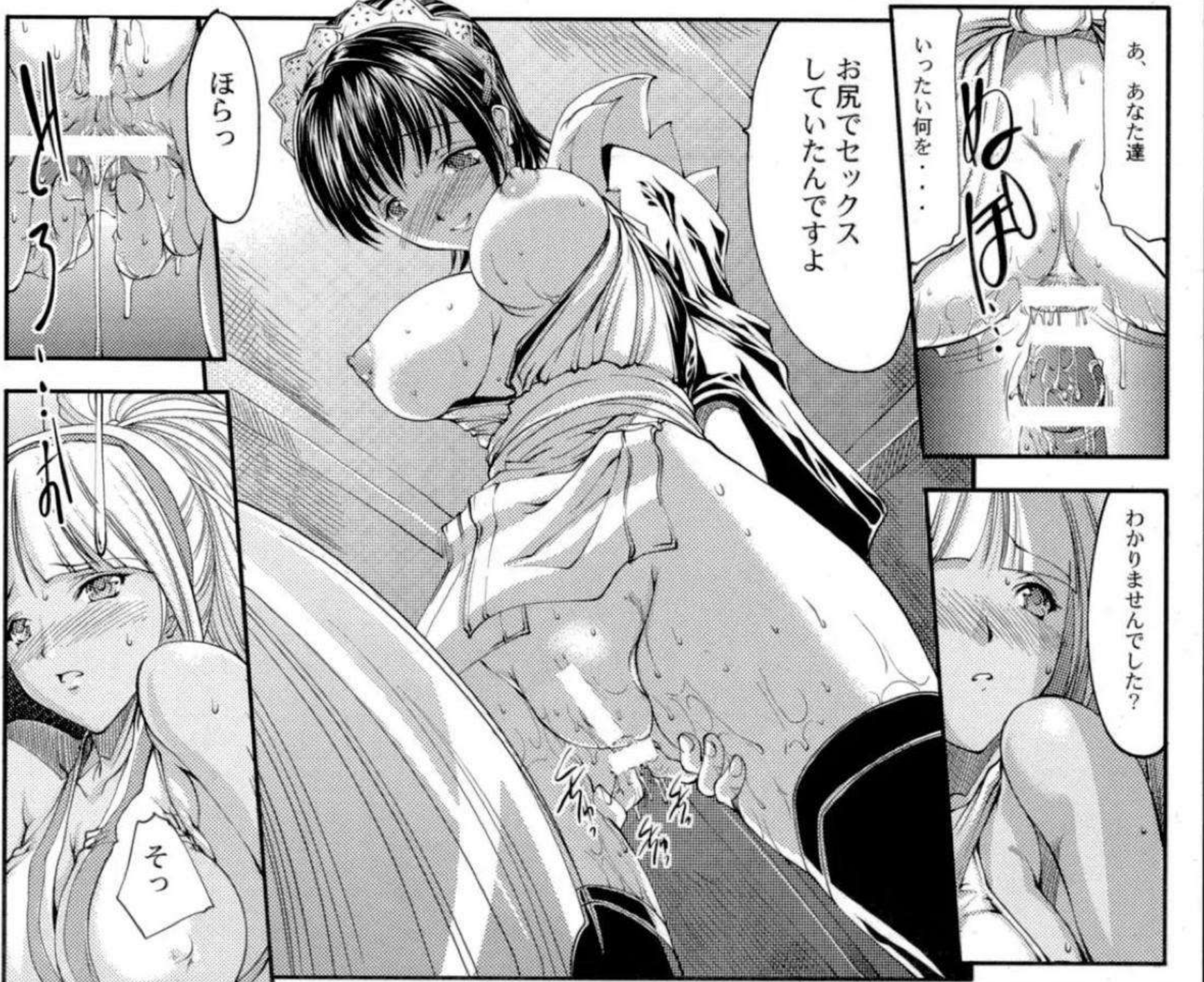
んあああああ
あああ——っ!!!

ん・・・おっっっ



ああ...

あは



そんなことは聞いて
ないわ!!

いったい何が
どうなっているの!?



落ち着いてください
ミナさん。

ここは私の
仕事場です。



仕事...場...?

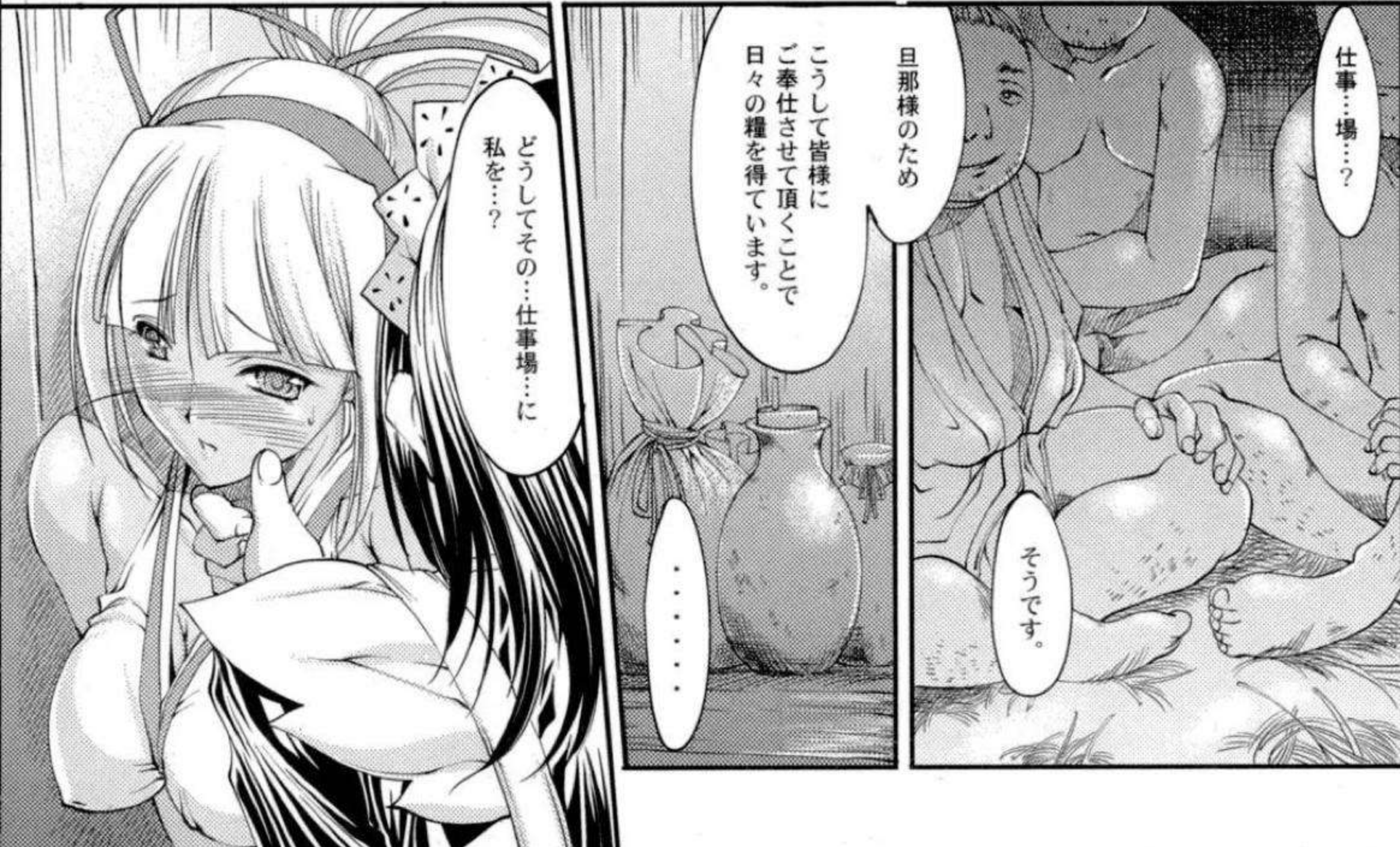
旦那様のため

こうして皆様に
ご奉仕させて頂くことで
日々の糧を得ています。

どうしてその...仕事場...に
私を...?

そうです。

.....





それは

あなたが

私の正体に
気付いて
しまった
からです。



私の正体を見破ったあなたを
放っておくことはできません。

私……

もし方が一旦那樣に
そのことが知れてしまったら

そっ

そんなこと誰にも
言わないわっ

だから



へへ、なんだよ
さっきから二人でゴソゴソと

んはああ
あああつ



あなた達
だまされしないで

ぞ…
残念ですが…

旦那様以外の人間なんて
簡単に信用できません。

変な気を起こさない
ようしっかりと躰を
してさしあげます。

この女は

お嬢さん



あぐつ!!!

うふふ

ダメですよ
おいたが過ぎる子には

お仕置が必要ですね。

はっ
はっ



んっ

あっ

んっ

んっ



あっ

はっ

んっ

んあっ

あっ

んあっ

あっ

もっ

もう
やめてええっつ

あっ

んんっ

おか...しく
なっ...ちや...

ぬる
ぬる
ぬる
ぬる



こんなふう……



そう



ほ……ら、ミナさん
見てええつつ



ふああつ

ふ……といちんぽ、
お尻にスポスポ入ってる
とこおおつつ



はあ

みな...さん

んあっ

そんな...声では
皆さんに聞こえません

あひい

ぬっ
ぬっ

ほ...

ほ...し...

あっ

あっ

あひっ

ひあああ



私のお尻の穴も

どうして欲しいんですか？

皆さんの太いチンポで
ズボズボしてくださいいい
いいいい!!!

あはっ

ぽん
ぽん

全くありませんよ？

さあ、みなさんが望んでいる
ことを皆さんに伝えて。

ようやく素直になれましたね♡



んぶつ

んつ

んむつ

んぼつ

んぶつうぶつ

んぶつうぶつ

んぶつうぶつ

んぶつうぶつ

んぶつうぶつ

んぶつうぶつ



んむうっつ

んつっつっつ

んぶぶぶうう
ううっつっつ



はー

はー

よかつたよ、ミナちゃん♡

んはっ

わ...わたし、頭...
おか...しくなっ...ちゃ

んあっ

ど、ど、ど、
気持ち...いいでしょう？

ぬ
んあっ



あっ

んあっ

んあっ

んあっ

あひっ

あはっ

んあっ

お揃いですううつつっ♡

んひあっ

ひああっ

あはっ

7...回目ええ.....



あっ

…飲んで頂けますか？



はむ…ん



んっ…

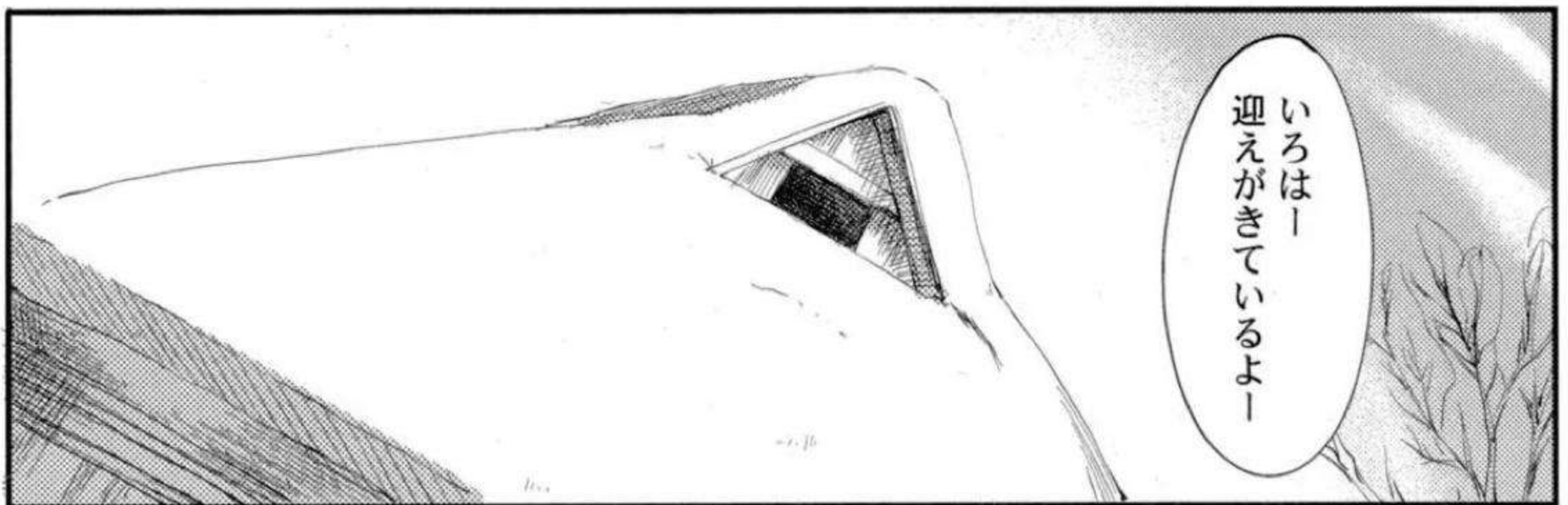
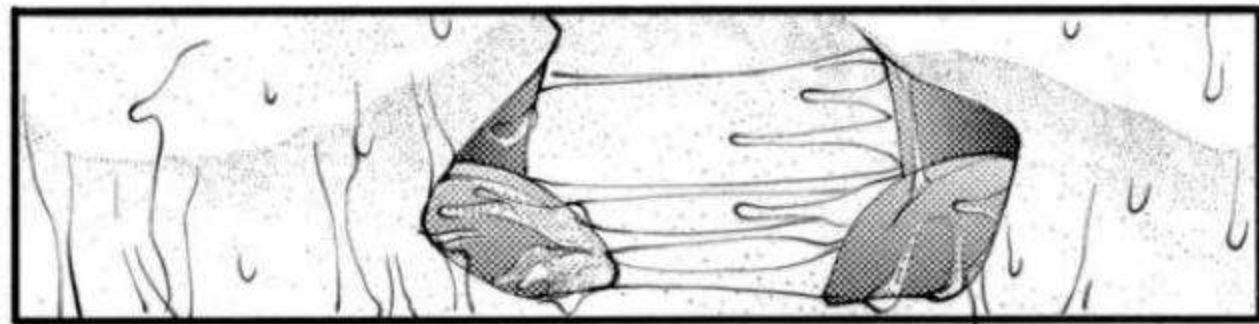
あっ♡

実は今日皆さんにお尻の中に
出して頂いた精液

ミナさん



全部ここに
溜めてあるんです。



すいませんね。
いつもお待たせして
しまつて…

すぐにきますんで
少し待ってやってください。

はら。

しかしいろはが教えて
くれないのでめんどという
仕事はよく知らないのですが…
大変なんですか？

帰ってくるといつも
もう精も根も尽き果てた
といった感じで…

……

…大変…ですね…

……でも

やめられ
ないんです♡

終。



あ

あ
あ
あ



あ

どうもぼくちんです。「妄執」お買い上げありがとうございました。

今回の本はサムスピです。

いろはというキャラを知ったことがきっかけになっているのですが、折角だからキャラをちゃんと知っておこうとゲームを購入、実際にキャラを確認してみたところ、ちょっといろはのイメージが自分の持っていたイメージと重ならなくてがっかりしてしまいました。

そこでその悔しさと反動からこんな話になりました。いろはは旦那様しか頭にないようなので他のことには頓着しない、元々畜生なので倫理観も欠如しているという設定に。

・・・正直失敗したような気がしています・・・自分が元々持っていたいろはのイメージ(落ち着いて清楚?)で良かったんじゃないかと悔やむことしきり。

それでもいろはというキャラの見た目は(笑)好みであるので是非もう一度チャレンジしたいと考えています。今度は自分の好み爆発で。

そうそう、それと大事なことを描き忘れたので補足。

いろはがお尻を使っている理由ですが・・・自分の作品を読んだことある方なら察しがつくかもしれませんが(笑、前の穴は旦那様専用となっているため、その他大勢は全てお尻でしかやらせない、という設定となっています。

ただし皮肉なことに彼女はお尻の方が感じるという・・・まさにこれぞ脳内設定爆発と言った感じですがこの設定大好きなんです。心とはうらはらに体は・・・といった感じで。まあこんなこと語り始めるときりがないのでこの辺で。(笑

それでは本誌を楽しんでいただければ幸いです。

2006/07/26 ぼくちん

～妄執～

発行：むささび堂

発効日：2006.08.13

発行者：ぼくちん

連絡先：bakuchin@www96.sakura.ne.jp

当誌は成人向けです。

18歳未満の方の閲覧を禁じます。

MUSASABIDOU PRESENTS

ComicMarket 2006

Summer

for Adult Only